

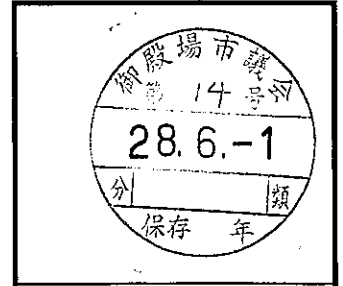
# 発 言 通 告 書

次のとおり発言の通告をいたします。

平成28年 6月 1日

御殿場市議会議長 様

御殿場市議会議員 18番 辻川 公子



14時45分

発言の種別

- ①. 一般質問 (一括質問一括答弁方式 一問一答方式) ※ 選択制  
2. 代表質問 3. 緊急質問 4. 質疑 5. 討論

## 質問事項1 熊本地震から鑑みた本市の災害時の対応について

具体的内容 本年4月に発生した熊本地震において、想定外の事態が数多く発生した。本市においても、大地震や富士山噴火に対する必要な災害対応策とは何かが問われている。避難所のあり方、生活水の確保、停電時におけるガソリンスタンドの給油方法等について、備えあれば憂いなしの対応策の取り決めは急務であると考え、以下伺う。

質問

- 1 避難所における乳幼児とママ、高齢者、障がい者、性別のトイレ、着替えスペース等、避難所の配置と仕切りについて。
- 2 生活水としての地区別井戸水マップの作製について。
- 3 停電時のガソリンスタンドの発電機設置の必要性について。

## 質問事項2 米軍キャンプのある本市の治安と安心・安全について

具体的内容 沖縄県において、アメリカ軍属による死体遺棄事件が発生した。本市においても、米軍キャンプ富士が現在も駐留している状況に鑑みると、他人事ではない。そこで、米軍キャンプのある本市の治安と安心・安全に関し、以下伺う。

質問

- 1 米軍キャンプ富士の駐留状況について。
- 2 米軍キャンプ富士における兵士や職員等の外出規程について。
- 3 本市における米軍や米兵が関係した事件等の有無について。
- 4 米軍関係者の事件や事故発生時における、市民の安全確保のための本市の対応について。